

【書式例 5-3】

令和 4 年度 指定管理者点検結果

施 設 名	玉野市障害者地域活動支援センター しらさ工房
所 在 地	玉野市奥玉 1 丁目 1 8 番 5 号
指 定 管 理 者	名 称 社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 代表者 浜口 誠 住 所 玉野市築港 4 丁目 2 5 番 1 0 号
指 定 期 間	平成 3 1 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 3 1 日（5 年間）
担 当 部 課	健康福祉部 福祉政策課 電 話 0 8 6 3 - 3 2 - 5 5 5 6 E-mail fukushi@city.tamano.lg.jp

評 価 内 容 の 総 括	総 合 評 価
施設管理において、法定保守点検・点検、整理整頓、清掃、植栽管理等、概ね適切に行われている。 また、利用者のニーズを把握し、利用者拡大への取り組みも実施されている。	A

■「総合評価」の評価基準

- S（優 良） 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上であり、かつ S が 2 つ以上である。
- A（良 好） 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上である。
- B（課題含） 次の 3 項目の評価結果に B が含まれている。
- C（要改善） 次の 3 項目の評価結果に C が含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
【適切な施設管理の履行】 施設等の整理整頓、必要箇所の修繕、清掃や植栽管理等、施設の維持管理を適切に実施している。 【法令等の遵守】 法令等に従い、適切な運営を実施している。 【安全性の確保】 すこやかセンターは、警備及び防災体制が設備されており、適時避難訓練も実施、その避難訓練に参加し、緊急避難時の事故防止に努めている。 【財産の適切な管理】 経理等の各帳簿を作成・保管し、適切な財産の管理を行っている。 【利用状況】 作業を通して、就労の基本的な態度と働く喜びを身につけることや、社会性・協調性を養うための訓練等の活動が実施できている。 【コスト削減への方策】 事務経費の削減に努めている。	A
② サービス向上への取り組み	評価結果
アンケートや利用者及び保護者の面談を行い、日々の状況及びニーズの把握に努め、サービス向上を図っている。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
概ね適正である。	A

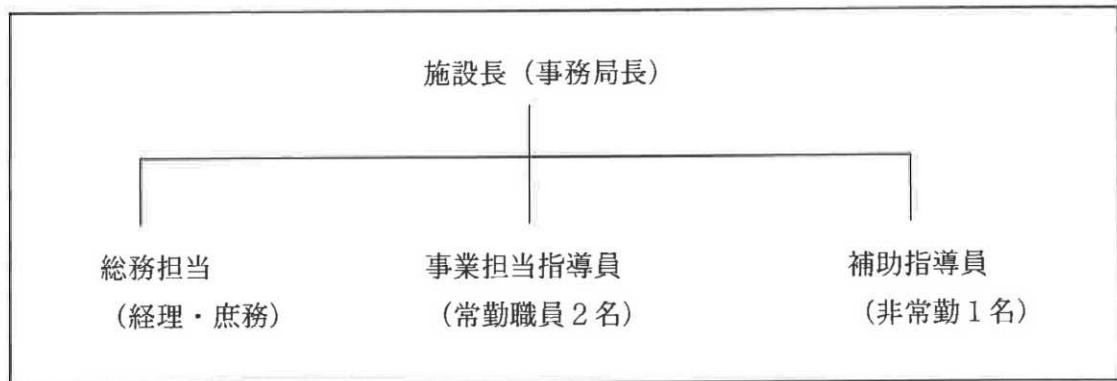
■「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 業務の実施状況に関する事項

1. 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図



(2) 人員配置状況

区分	雇用関係	勤務体制
・施設長 ・経理・庶務関係職員 ・しらさ工房事業担当	本会事務局長 本会事務局職員（兼務） 常勤指導員 2 名 補助指導員 1 名	月曜日～金曜日 8：30～17：15

2. 施設・設備の維持管理業務の実施状況

- ・建物・設備の保守管理業務
保健センター借り上げ
- ・施設清掃業務

II 施設の利用状況に関する事項

1. 施設・設備の利用状況

- ・開所日時…月～金曜日 9：00～16：00
- ・閉所日…土・日・祝祭日・年末年始（12月29日～1月3日）

III 自主企画事業の実施に関する事項（協定書に追加した事項等）

1. イベント名、内容、参加者数、収支状況 等

詳細については、別紙令和4年度年間事業報告書のとおり

IV 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1. 利用料金の収入及び減免の状況

- (1) 利用料金の収入総額、各施設、設備ごとの収入額等
- (2) 減免の総額、各施設・設備ごとの内訳、減免理由等

2. 管理に係る収支の状況

- (1) 収入、(2) 支出、については別紙にて報告

V 自己点検結果

1. 自己点検の方法、結果、改善方法等

- ・玉野市社会福祉協議会地域福祉活動計画の中で評価を行う。
- ・作業内容については、コロナ禍の状況ではあったが、引き続き施設清掃管理や民間からの作業を請け負う等、例年通り安定している。
- ・利用者一人ひとりに丁寧な生活指導を実施しており、障害特性に合わせた支援ができています。
- ・管理運営の健全化・効率化を図りながら、利用者の自立と社会参加の促進を目指し、職員の資質向上の強化に努めた。

VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

- ・利用者及び保護者に、アンケート及び面談を通し利用者の状況確認やニーズ把握を行い、サービス向上に努めている。
- ・最低限の事務処理以外は、本会事務局職員が行う等、事務経費の削減を図っている。

VII その他

2. 管理に係る収支の状況 (令和4年度)

(1) 収入

項目	金額	備考(内訳など)
利用料収入	0	
指定管理料収入	8,000,000	玉野市受託金収入
事業収入	1,132,966	作業収入
その他収入	100,000	玉野市物価高騰等対策医療機関・障害・介護サービス事業所等支援金
繰越金収入	0	経理区分間繰入金収入
収入合計	9,232,966	

(2) 支出

項目	金額	備考(内訳など)
人件費	6,330,541	職員3名分
福利厚生費	28,638	健康診断等
教養娯楽費	43,966	行事費用等
本人支給額	1,132,966	所生賃金
消耗器具備品費	32,742	非常灯用電球、パンチ等
保険料	25,750	社協の保険
賃借料	180,000	施設使用料(すこやかセンター)
車輛費	35,477	車輛管理費用等
奨励金	183,700	通所奨励金
消耗品費等	15,180	生活消耗、用紙代等
修繕費	175,142	水栓器具・蛍光灯照明器具修理等
通信運搬費	89,055	電話、インターネット代
手数料	220	振込手数料
その他	10,000	諸会費等
支出合計	8,283,377	

令和4年度年間事業報告

障害者地域活動支援センターしらさ工房管理経営事業

(1) 在宅障害者の地域社会に根ざした自立促進を目的として作業指導及び生活訓練等を実施

①障害別通所者数 (単位：名)

区 分	男	女	合計	(前年度)
知的障害	7	4	11	11
身体障害	0	0	0	0
合 計	7	4	11	11

②年齢別構成 (単位：名)

区 分	男	女	合計	(前年度)
10代	0	0	0	0
20代	2	1	3	3
30代	1	0	1	1
40代	2	1	3	3
50代	2	2	4	4
60代	0	0	0	0
70代	0	0	0	0
合 計	7	4	11	11

③年間延べ通所者数等

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	19	22	20	22	20	20	20	17	17	19	22	238(日)
(前年度)	21	18	22	20	21	20	21	20	18	17	18	22	238(日)
通所者数	170	160	186	163	118	136	169	154	119	130	159	173	1,837(名)
(前年度)	167	127	177	157	135	164	180	170	157	132	121	162	1,849(名)

令和4年度しらさ工房年間行事報告

一 般 行 事			参 加 人 数				研 修 ・ 会 議 等
			所生	職員	vo.他	計	
4月	1 奥玉みんなの会：合同作業		8	3	11	22	
	7 お花見		9	3		12	
5月	6 奥玉みんなの会：合同作業		7	3	11	21	
	〃 誕生会		9	3		12	
6月	3 奥玉みんなの会：合同作業		9	3	11	23	30 県手をつなぐ育成会小規模事業所協議会オンライン研修
	3 岡山県農業開発研究所立ち入り検査				3	3	
	27 岡山南支援学校生徒見学受入				3	3	
	29 健康診断		5	2		7	
	30 誕生会		9	3	2	14	
	30 新見公立大学実習生受入				2	2	
7月	1 奥玉みんなの会：合同作業		8	3	11	22	
8月	15 すこやかセンター避難訓練参加			2		2	
	25 誕生会		8	3		11	
10月	14 奥玉みんなの会：合同作業		9	3	11	23	11 県手をつなぐ育成会小規模事業所協議会オンライン研修 24 玉野警察署訪問
11月	4 奥玉みんなの会：合同作業		9	3	11	23	
	16 誕生会		8	3		11	
12月	2 奥玉みんなの会：合同作業		7	3	11	21	16 実習生面接
	9 クリスマス会		7	3		10	
	15 大掃除		7	3		10	
	23 誕生会		8	3		11	
	26～ 冬期休暇(1/5まで)						
1月	18 誕生会		8	3		11	
	23 支援学校生徒現場実習受入（～2/3）				1	1	
2月	8 誕生会		9	3		12	3 実習反省会
	10 すこやかセンター避難訓練参加		8	3		11	28 福祉作業等説明会打ち合わせ会
3月	8 お楽しみ会		9	3		12	24 元気がいちばん展会議
	9 見学受入				1	1	
	20 体験受入（2/20～ 期間未定）				1	1	
	22 地域貢献ボランティア受け入れ				18	18	

【書式例 5-4】

令和4年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	令和 5年 3 月 30日 (1回目)
施 設 名	玉野市障害者地域活動支援センター しらさ工房
所 在 地	玉野市奥玉1丁目18番5号
指 定 管 理 者	名 称 社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 代表者 会 長 浜 口 誠 住 所 玉野市築港4丁目25番10号
指 定 期 間	平成 31年 4 月 1 日 ~ 令和 6年 3 月 31 日 (5年間)
担 当	玉野市社会福祉協議会 総合福祉課 電 話 0863-31-5601 E-mail Fukushi_shien@tamano-shakyou.or.jp

評 価 内 容 の 総 括	総 合 評 価
施設管理において、法定保守点検、整理整頓、清掃業務等、概ね適切に実施できている。生活訓練や作業等を行い、各関係機関との連携を図りながら事業所のサービス向上に努めていきます。 【前回の自己点検からの改善点】※2回目以後の自己点検の場合 * 行数は適宜調節してください。	A

■「総合評価」の評価基準

- S (優 良) 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A (良 好) 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B (課題含) 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C (要改善) 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
【適切な施設管理の履行】 施設等の整理整頓、必要箇所の修繕、清掃や植栽管理等、施設の維持管理を適切に実施している。 【法令等の遵守】 法令等に従い、適切に実施できている。 【安全性の確保】 すこやかセンターは、警備及び防災体制が整備されており、適時避難訓練も実施、その避難訓練に参加し、緊急避難時の事故防止に努めている。 【財産の適切な管理】 経理等の各帳簿を作成・保管し、適切な財産管理を行っている。 【利用状況】 作業を通して、就労の基本的な態度と働く喜びを身につけることや、社会性・協調性を養う為の訓練等の活動が実施できている。 【コスト削減への方策】 事務経費の削減に努めている。 * 行数は適宜調節してください。	A
② サービス向上への取り組み	評価結果
アンケート実施や利用者及び保護者の面談を行い、日々の状況及びニーズの把握を行いサービスの向上を図っている。 【前回の自己点検からの改善点】 ※2 回目以後の自己点検の場合 * 行数は適宜調節してください。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
業務内容や経費等を見直しながら、コスト削減や運営の効率化を図っていく。 * 行数は適宜調節してください。	A

■ 「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。